

令和5年度独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

「ママパパのSOS受信！

小さな子どもの部屋」事業

報 告 書

2024年3月

NPO 法人子育て支援ワーカーズ **ぺぺぺぺらん**

【目 次】

「ママパパの SOS 受信！小さな子どもの部屋」チラシ

「ママパパの SOS 受信！小さな子どもの部屋」目的と内容・・・1

子どもの預かり支援・・・・・・・・・・2～5

みんなの居場所・・・・・・・・・・6～8

第1回「食のワークショップ」チラシ

食のワークショップ・・・・・・・・・・9～14

アンケート調査集計・・・・・・・・・・15～16

課題と展望・・・・・・・・・・17

「ママパパのSOS受信！ 小さな子どもの部屋」

子どもの預かり支援

保育園、子ども園に預けることができず、通院や介護など様々な用件で子どもを連れていけない事情のあるお母さん、お父さんの支援をします。

<開催日> 毎週火・金曜日（祝日休）10：00～15：00

<場 所> 熊本市北区麻生田1丁目2-2

絵本とおはなしの店ペペペらん隣

<対象者> 0歳から就学前の子ども（2～3人）☆要相談

<預かり料> 無 料 2024年2月まで *詳細はお問い合わせ下さい

日 課

10:00～10:30	始まりの会 絵本のよみきかせ
10:30～11:30	散歩、自由あそび
11:30～12:30	昼食
12:30～14:00	お昼寝準備 お昼寝
14:00～14:30	おやつ、絵本のよみきかせ
14:30～15:00	自由遊び、お帰りの会、お迎え

みんなが



とする

みんなの居場所

乳幼児期の子どもさんを遊ばせながら、ちょっと癒しの時間をどうぞ。
小学生は宿題したり、本やカードゲームで遊んだりできます。
みんなの居場所です。☕フリーでドリンクを準備しています。

- <と き> 毎週火曜日、金曜日 15:00~17:00
- <ところ> 絵本とおはなしの店ペペペらん
- <対 象> 乳幼児とお母さん、小学生
- <参加費> 無料

食のワークショップ

親子で作ろう！おいしいおやつ

<対象> 親子・小学生 定員あり要予約 *材料費のみいただきます。

6月17日(土) 10:00~12:00 いろんな物を入れて楽しい梅ヶ枝餅

9月 9日(土) 10:00~12:00 お月見だんごを作ろう

12月16日(土) 10:00~12:00 お菓子の家を作ろう

2月10日(土) 10:00~12:00 生チョコを作ろう

<お問い合わせ・申込先>

NPO法人子育て支援ワーカーズペペペらん

熊本市北区麻生田1-2-2 096-337-0450



メール mail@pepepeperan.com ホームページ <http://www.pepepeperan.com>

「ママパパのSOS受信！小さな子どもの部屋」

◆はじめに =====

私たちを取り巻く環境は、メディアの進化、環境問題、災害、国際問題、感染症等、大きく変化しています。経済状況は良くはならず、物価が高騰するのに対して給与が追いつかないのも現状です。

就労できる母親は保育園に預けることが出来ませんが、健康状態が良くなかったり、介護や他の事情で就労できない母親もいます。社会的には家庭の経済も二極化して、支援の補償も万全ではありません。私たちはそのような見えないところで支援を求める母親父親の支援として、無償の預かり支援と親子で安心して集える居場所の提供、親子で楽しむおいしいおやつ作りを行ってきました。この報告書をお目通しいただけると幸いです。



<実施期間> 2023年4月28日(金)～2024年3月8日(金)

<実施場所> 熊本市北区麻生田

<プロジェクト> 子どもの預かり支援、 みんなの居場所、 食のワークショップ

子どもの預かり支援



<目的>

ショートタイム就労、在宅勤務、不定期就労など多様な仕事を持つ母親や、通院、介護など、幼い子どもを伴えない時、親に預けるような感覚で、無償で子どもの預かりを受け入れ、必要な時に母親父親の支援をすることを目的とします。乳幼児期からの絵本やわらべうた、子守うたを通した豊かな言葉との出会いは、聞く力を育みます。絵本の読み聞かせ、わらべうた遊びを保育の中に大いに取り入れます。

<実施内容>

- ・ 10：00～10：30 絵本の読み聞かせ、わらべうた遊び
- ・ 10：30～11：30 お散歩タイム（雨天時は、室内遊び）
- ・ 11：30～12：30 お昼ごはん前の絵本の読み聞かせ、お昼ごはん
- ・ 12：30～14：00 お昼寝タイム
- ・ 14：00～14：30 おやつタイム
- ・ 14：30～15：00 自由遊び、絵本の読み聞かせ ・ 15：00 お迎え

*お弁当を持参することが出来ないときは、安心安全の食材で作ったグリーンコープ生協くまもとしみず店の手作り子ども弁当を特別注文して提供。

*担当保育士が、その日の子どもの様子など詳細に書いた連絡メモをお迎え時に渡し、非常に安心できる手厚い保育体制をとることが出来た。

<実施期間> 2023年4月28日～2024年3月1日

毎週火・金曜日（祝祭日は除く）

<実施場所> グリーンコープ元気館しみず「みどりのたね」（熊本市北区麻生田）

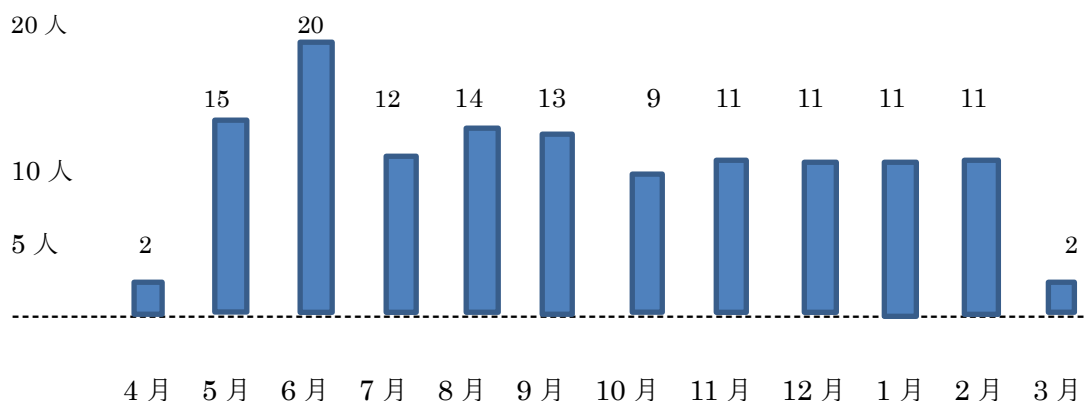
NPO法人子育て支援ワーカーズペペペぺらん（ // ）

<実施回数> 80回

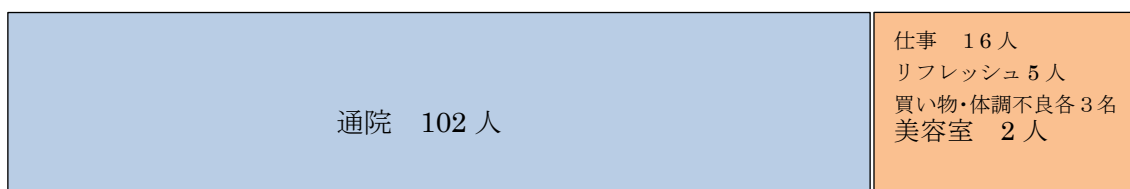
<利用者数> 延べ131人 <託児料> 無料

<スタッフ数> 1～2人 コーディネーター1人

<月別利用者推移>



<子どもを預けた理由>



<成果>

- ・無料の子どもの預かり支援でもあり、一般保護者だけでなく、行政の子育て支援課や県外からの問い合わせもあり、やはりこのような支援が求められていると実感した。就園前の乳幼児の預かり支援があることで、時間的な余裕ができ、親子のコミュニケーションの時間が豊かになったことがアンケートでも知ることができた。

保護者と情報を交換をし、安全な託児体制に努めた。また、子どもたちにとっても、預かりの時間は、絵本やわらべうたとの出会いや楽しい遊びの時間を設定保育のなかに取り入れて実施したことで、お母さんと離れた子どもたちの不安はなかった。





**みんながほっ！とする
みんなの居場所**



<目的>

今、人との交わりが不得手の人も多い状況を鑑み、孤独な子育てになることを防ぐために集いやすい居場所の必要性を感じた。そこで、子育て中の親と乳幼児期から学童期までの子どもの居場所となるスペースを開放することにした

<実施内容>

日時 毎週火曜日、金曜日 15時～17時（祝祭日は除く）

対象 子育て中の親と乳幼児期から学童期までの子ども

厳選した絵本、おもちゃを揃え、子育て中の親と子ども達が自由に時間を過ごせるスペースとした。また、大人用には紅茶、コーヒーを準備し、一息つける場所となるようにした。スタッフが常駐し、お母さんの話し相手になったり、子どもと遊んだりした。

<実施期間> 2023年4月28日～2024年3月8日

毎週火・金曜日

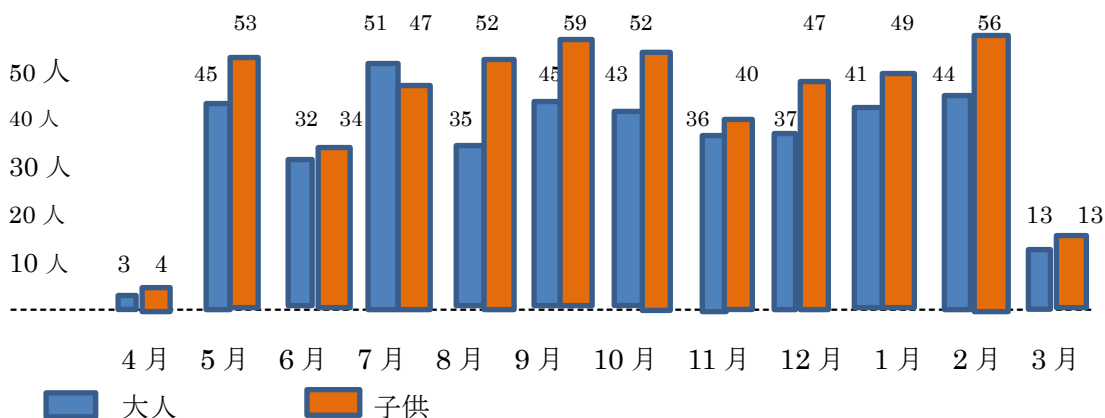
<実施場所> NPO法人子育て支援ワーカーズペペペぺらん

<実施回数> 84回

<利用者数> 延べ 大人 425人 子ども 506人

<スタッフ数> 1人

<月別利用者推移>



<子どもの年齢別のべ人数>



<成果>

同じ年齢の子ども同士で遊ぶことで、子ども達にとってもいい刺激となった。学童期の子ども利用は少なかったが、居場所に来ていた子ども達と絵本やゲームで楽しそうに遊んでいた。

乳幼児期から学童期までの絵本、家庭にないような木製遊具を揃えたことで、親子で楽しめる居心地のいい居場所となった。

子どもが遊んでいる様子を見て、子どもの興味や発達がわかったという意見もあった。孤独になりがちなお母さんも、他のお母さんやスタッフと子育ての悩みや喜びを共有し、情報交換をすることで、気持ちがリフレッシュできストレス軽減につながった。

また、カフェコーナーの飲みものを飲みながらゆっくり子どもの様子を見ることもできたのも良かった。



*ペペペらんは以前より木育活動を行っていることで、木製遊具は充実している。





食のワークショップ

親子で作ろう！おいしいおやつ





食のワークショップ
親子で作ろう！おいしいおやつ
〈対象〉幼児の親子・小学生 *要予約
鏡 亜矢さん（食育インストラクター）
と一緒に作ろう！

6月17日(土)開催

とき 10:00～12:00

ところ 元気館しみず りすのお部屋

いろいろな物を入れて
楽しい梅ヶ枝餅を作ろう！



材料費500円

持ってくるもの
エフロン・マスク・持ち帰り容器

主催／NPO法人子育て支援7-カズ ペペペペらん

連絡先／TEL 096-337-0450 mail@pepepeperan.com

食のワークショップ

～親子で作ろう！おいしいおやつ～

第1回 いろいろな物を入れて楽しい梅ヶ枝餅

第2回 お月見だんごを作ろう

第3回 お菓子の家を作ろう

第4回 生チョコを作ろう



<目的>

おやつを作ることで、精神的にリフレッシュできることと
親と子どもの絆作りを目的とする。

「いろいろな物を入れて

楽しい梅ヶ枝餅を作ろう！」

講師：鏡 亜矢氏（食育インストラクター）

<日 時>：6月17日（土）10：00～12：00

<場 所> グリーンコープ元気館しみず「りすのお部屋」（熊本市北区麻生田）

<参加人数> 5組

<参加者の感想>

- ・あんこ以外にチョコ、チーズ、バナナなど子ども自身が好きな具材を入れて作っていたのでオリジナリティに富んだ梅ヶ枝餅ができあがった。
- ・自分で考えて作ったのでとても楽しんでいた。
- ・意外なものをいれてみたら美味しかったのでびっくりした



★お豆腐で梅が枝もちを作ろう！

<材料>（20～25個分）

- ・白玉粉 200g
- ・木綿豆腐 400g
- ・あんこ 200g
- ・チョコ、チーズ、バナナなど、今日はいろいろな具材を入れてみましょう！

<作り方>

- ① 白玉粉と豆腐をしっかり混ぜる。
- ② ①の生地にあんこや具材を入れて包み、平たくする。
- ③ ホットプレートやフライパンでこんがり焼く。
- ④ 粗熱が取れたらラップで包む。

～この生地でもう一品！！～ 生地にあんこを包み、黒ゴマをまぶして揚げると
ゴマ団子の出来上がり！ぜひお試しください！

「お月見だんごを作ろう！」

講師：鏡 亜矢氏（食育インストラクター）

<日時>： 9月 9日（土）10：00～12：00

<参加人数> 5組

<参加者の感想>

- ・お料理に興味のでてきたので参加しました。丁寧に材料を切ったり、お団子をきれいに丸めている様子が見れて良かった。
- ・小さい子どもと一緒に参加できて楽しかった。
子どもがあまり食べないので、食べ物について相談できたのが良かった。



★お月見団子を作ろう！<3色団子>

☆かぼちゃ団子

<材料>8個分

・白玉粉 50g ・かぼちゃ 80g

<作り方>

- ⑤ かぼちゃを柔らかく蒸し、つぶしておく。
- ⑥ ①の生地と白玉粉をしっかり混ぜる。耳たぶくらいに。
- ⑦ ②の生地を8つに分け丸めて、沸騰したお湯でゆでる。
- ⑧ 浮いてきて少ししてから冷水にとる。



☆白玉団子&抹茶白玉団子

<材料>8個分

・白玉粉 50g
・絹ごし豆腐 60g

※抹茶団子には青汁パウダーを1袋（3g）

①白玉粉と絹ごし豆腐をしっかり混ぜる。

※抹茶団子には青汁パウダーも入れる。

※かぼちゃ団子と同じ手順で進める。

★かぼちゃ団子・白玉団子・抹茶団子を串にさしてできあがり！

★お好みのトッピングで。みたらしや黄な粉、あんこなど

<みたらし>

・しょうゆ 大さじ2 ・砂糖 大さじ5

・みりん 大さじ3 ・かたくりこ 大さじ1強

・水 900cc

① 600W 1分

② よく混ぜて10秒

*お好みの硬さになるまで

「お菓子の家を作ろう！」

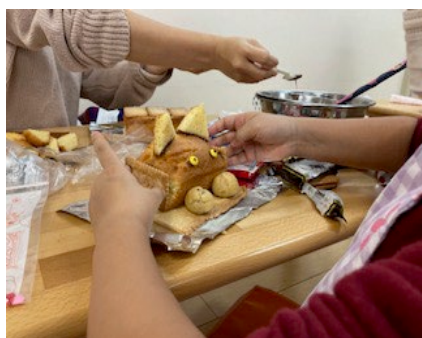
講師：米村 美保子（調理師）

<日 時>： 12月16日（土）10：00～12：00

<参加人数> 5 組

<参加者の感想>

- ・お菓子を目の前にして、子どもたちは嬉しそうにお菓子の家を作り始めました。初めての体験ができて良かった。
- ・子どもたちが楽しそうでした。家に持ち帰って一緒に食べます。



〈お菓子の家を作ろう〉

(材料)

- | | | | |
|-----------|----|----------|----|
| ・パウンドケーキ | 1本 | ・クッキー（台） | 1枚 |
| ・いろいろなお菓子 | 適量 | ・チョコレート | 1枚 |

(作り方)

- 1, チョコレート1枚を小さめのボールに小さくして入れる。
- 2, 台になるクッキーの上にパウンドケーキを置き、とかしたチョコレートでお菓子をつけていく。

「豆腐を使ったヘルシー

生チョコを作ろう！」

講師：星 ひと美 （上級食育指導士・スポーツ食育アドバイザー）

<日 時>： 2024年 2月10日（土）10:00～12:00

<参加人数> 5 組

<参加者の感想>

- ・チョコレートを細かく刻むのが難しかったが、湯せんで溶けていくのが面白かった。
- ・お豆腐が入るので、ヘルシーになり少々食べ過ぎてもカロリー気にしなくてもいいかなと思った。簡単に出来上がり、食べるのが楽しみです。



<豆腐を使ったヘルシー生チョコ>

◎材料◎

- ☆チョコレート・・・100グラム
- ☆絹ごし豆腐・・・100グラム
- ☆純ココアパウダー・・・適量

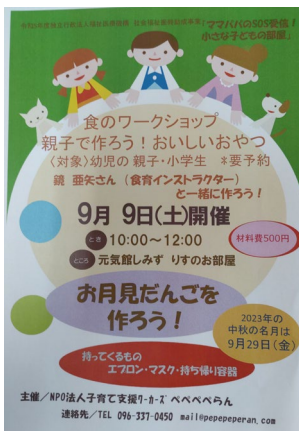
<作り方>

- ① チョコレートを細かく砕き、湯煎で溶かす。
- ② 豆腐をキッチンペーパーで包み水切りをする。
（5分ほど置く。又は、電子レンジで加熱1分）
- ③ ②の豆腐をヘラか泡立て器で滑らかにする。
- ④ ①に③を入れよく混ぜ滑らかでツヤが出るくらい。
- ⑤ バットにラップをひき④を入れ形を整える。
- ⑥ 冷凍庫で冷やし、食べやすい大きさにカットしてココアパウダーをまぶし完成

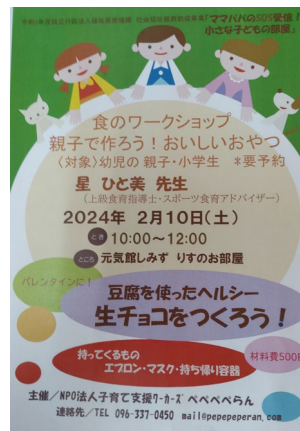


<成 果>

親子でのおやつ作りは、子どもにとってさまざまな学びや、経験が得られる時間となりおやつ作りについて話し合うことで、親子のコミュニケーション不足の解消にもつながった。子どもの「やりたい!」「お手伝いしたい!」が家ではお母さんの負担が増えてしまい、ストレスになるが、今回参加することで子どもが一人で作る達成感を学べた。楽しい時間だけではなく、食材を見る、触る、においをかぐ、味見をする等、子どもの五感を育てる時間でもあった。



第2回食のワークショップチラシ



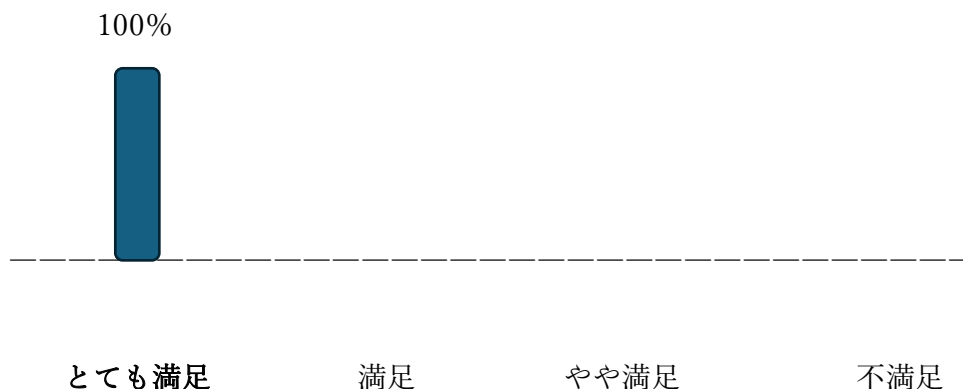
第3回食のワークショップチラシ



第4回食のワークショップチラシ

【まとめのアンケート】

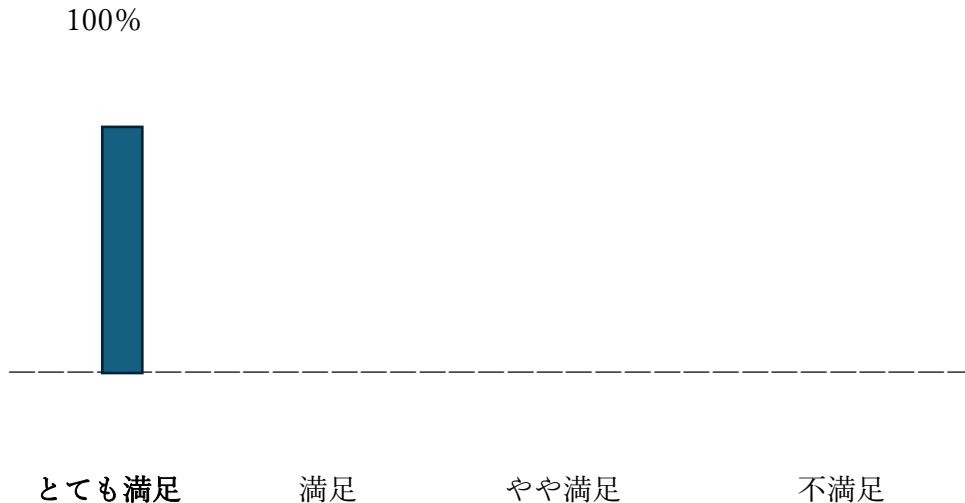
1) 子どもの預かり支援



<利用者の感想>

- ・子どもの集団行動を体験出来てよい刺激になった
- ・自分の時間ができてストレスがなくなった。子どもたちに優しく接することが出来るようになった
- ・預かってもらえることで、子どももその間好きなことをして遊べてよかった。
- ・仕事のはかどった
- ・毎日24時間、常に子どもと一緒に少しストレスを感じていたので、一人でいる時間がとれて心の余裕ができた。
- ・スムーズに病院に行けた。子どもを病院に連れていくと、子どもに我慢させたりして可哀そうだったが、預かり支援を利用することで、お迎えまでストレスなく遊んでくれて良かった。
- ・おとなの病院などキッズルームなどがなく。特に歩くようになってから、とても大変だった。有料だと自分が我慢すればと思って通院には利用できなかったが、無料なのでとても預けやすくなった。一人の時間がすこしでもできると、子どもにも、その後イライラせず、ゆとりをもって接することが出来るようになった。
- ・毎日24時間子ども2人と一緒に、正直1人でいる時間が欲しかったので、リラックスできた。また、子どもにイライラせずニコニコして接することが出来そう。
- ・体調不良の時預けたので、とても助かった
- ・とてもありがたかった、自分時間が持てて、リフレッシュになり、できなかったことがまとめてできてスッキリした。子どもを迎えにいて子どもと遊んであげる時間ができた。

2)みんなの居場所



<参加者の感想>

- ・気持ちが安らぎゆっくりできてとても利用しやすかった。
- ・本が充実しているので良かった。
- ・木製のおもちゃだったので、安心して触らせられた。
- ・子どもの好きなおもちゃの傾向が分かった。
- ・他の施設にない木製の遊具に毎回子どもが夢中になって遊んでいた。いろいろな体験ができて良かった
- ・家におもちゃで遊んだり絵本を読んだりすることで、子どもがこういうことができるんだ、こういう事に興味があるんだと再発見できた。
- ・笑顔でスタッフが出迎えてくれるのでとても安心して利用できた。
- ・落ち着いた雰囲気親子一緒に遊べた。
- ・近くの保育園の帰りに寄って遊んでいたが、子どももとても喜んでよく「行きたい」と言ってくれた。園に慣れるまでは、ここによるために登園しているといった感じだった。
- ・子どもと少し離れてゆっくりできたので、自分自身もリフレッシュでき余裕をもって子どもに接することができた。
- ・子どもの遊び場もあり、ちょっとしたカフェもあり息抜きになった。
- ・スタッフに絵本の話しを聞けて、ためになった。
- ・他のお母さんたちと子育ての話ができてとてもよかった。

<課題と展望>

今回取り組んだ無料の子どもの預かり支援は大きな反響がありました。実家が遠い方や、ご自身の通院で預けられた方が大半でした。ほかにも買い物したり美容院に行ったり、母親自身のリフレッシュに使われた方もおられました。結果、子どもに優しくなり、余裕ができて、アンケートで嬉しい声をたくさん頂きました。子育ては大変な時期ですが、やはりその間、お母さんが笑顔でいられることが子どもたちにとって、とても安心できることであり、子どもの成長の糧になります。この事業を終えて、地域の子育て支援の大切さを痛感できました。今回は無料の預かり支援を実施することが出来ましたが、有料になると預けることが難しいお母さんもおられました。日常の困りごとに寄り添える子育て支援の在り方を考える機会にもなり、さらに地域社会の豊かな子育て支援の実現を目指し、行政と連携できることを願います。

また、「みんなの居場所」には、たくさんの親子に集っていただきました。かねてより木育活動に取り組んできたペペペペらんは、優れた木製の遊具やおもちゃを取り揃え、豊かな空間を開放できました。楽しく集中して遊ぶ子どもの姿を見ながら、お茶を飲みながら談笑したり、見守るお母さんの姿は自宅ではできない光景に思えました。毎回、子どもたちの「帰らない！」という声を聞きながら、今後も「みんなの居場所」が提供ができるよう、助成金の獲得や行政との連携ができればと思います。

親子でおやつ作り体験は、本当に楽しい時間となりました。今後も家庭で一緒に作る時間が増えることを祈ります。

発行：NPO 法人子育て支援ワーカーズ **ペペペペらん**

〒861-8081 熊本県熊本市北区麻生田1丁目2-2

T/F 096 (337) 0450

メール：mail@pepepeperan.com

ホームページ：www.pepepeperan.com